

(1)ビジョン変更案についての意見・質問等

委員	意見・質問	回答	担当課
	資料3 別冊・事業費一覧表 (8)土地利用 各年度各市町村の事業費の数字は、各市町村が負担する予算額という事でしょうか。 もしそうだとすれば数字の算出根拠は何でしょうか。 各市町村が平成33年まで予算を決定しているわけではないと思うのですが。 結果、事業費が各市町村に公平に使われる方法を考えながら行われる事が望ましいと思います。	事業費につきましては、現時点で見込んでいる予算額となっています。 事業費の内訳としまして、非常勤嘱託員の人件費、パンフレット制作費、相談会開催経費等を見込んでおります。各市町村の負担割合は、事業費の合計額のうち、協議会運営に係る固定的な経費を均等割として5割、残りの5割を住宅戸数に応じて負担する住宅割としています。 予算は、各市町村がそれぞれの年度ごとに計上することになります。 事業費の使途の主なもの、バンクの運営経費であります。その他、パンフレットを各市町村に適正配置する、相談会について、各市町村と協議の上、開催場所を決定するなど偏らないよう配慮いたします。	弘前市 建築指導課

(2)連携施策についての意見・質問等

委員	意見・質問	回答	担当課
	2 結びつきやネットワークの強化に係る具体的取組 (1)地域公共交通 特に高齢者が対象になると思いますが、弘前の中核病院への交通手段として碓ヶ関地区や板柳地区からのオンデマンド交通という方法を考えられないでしょうか。 乗り換えなしで病院へ行ける方法。	津軽保健医療圏の中核病院の整備については現在協議中であり、その過程で圏域の皆様と一緒に交通手段等について検討することになると考えております。 圏域市町村で考えるだけでなく、民間事業者からもご提案をいただき、利便性の高い仕組みが構築できればと考えております。	弘前市 地域医療 総合戦略対策室

※オンデマンド交通とは…これまでの定時定路線で運行される交通手段とは違い、利用者の電話予約等の要請・要求により運行する交通手段のこと。